

日本学術会議 公開シンポジウム 生成AIを受容・活用する社会の実現に向けて

2025年7月17日(木) 10:00-17:10

日本学術会議講堂

(港区六本木7-22-34)

およびオンライン配信
参加無料

主催: 日本学術会議情報学委員会 ITの生む諸課題検討分科会

急速に進展する生成AIは、学術、産業、社会全体に大きな影響を与えつつあります。日本学術会議情報学委員会ではその現状・課題・可能性を分析し、提言を公表しました。本シンポジウムでは、提言の背景と概要を紹介し、執筆者による講演とパネル討論を通じて、生成AIと共に歩む未来を考えます。

司会: 大場みち子(日本学術会議第三部会員、京都橘大学工学部情報工学科教授)

10:00 開会挨拶

喜連川 優(日本学術会議連携会員、日本学術会議情報学委員会 ITの生む諸課題検討分科会委員長、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構長/東京大学特任教授)

10:10 「生成AI提言作成の経緯」

光石 衛(日本学術会議会長、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構理事/東京大学名誉教授)

10:20 「提言作成の経緯と概要」

黒橋 禎夫(日本学術会議第三部会員、国立情報学研究所長/京都大学特定教授)

10:40 「生成AIの脅威」

関根 聡(国立情報学研究所大規模言語モデル研究開発センター特任教授)

11:00 「生成AIの法的・倫理的懸念」

佐藤 健(情報・システム研究機構 人工知能法学研究支援センター長/特任教授)

11:20 「生成AIモデルの備えるべき要件」

宮尾 祐介(東京大学大学院情報理工学系研究科教授)

11:40 <休憩>

13:10 「責任ある生成AIモデルの開発・実装を支える社会制度」

羽深 宏樹(京都大学大学院法学研究科特任教授/スマートガバナンス株式会社代表取締役 CEO)

13:30 「科学技術の発展に対する効果」

相澤 彰子(日本学術会議連携会員、国立情報学研究所コンテンツ科学研究系 教授/主幹)

13:50 「産業分野への効果」

井尻 善久(SB Intuitions 株式会社取締役兼 CRO)

14:10 「社会的な波及効果」

下條 真司(日本学術会議第三部会員、情報学委員会委員長、青森大学ソフトウェア情報学部教授/大阪大学名誉教授)

14:30 <休憩>

14:50 「エンボディードAI」

岡田 慧(東京大学大学院情報理工学系研究科教授/理化学研究所 革新知能統合研究センター チームディレクター)

15:10 「アニメ制作現場でのAI活用事例について」

櫻井大樹 (サラマンダーピクチャーズ)

15:30 パネルディスカッション「生成AIの受容と活用」

(モデレータ)

喜連川 優

(パネリスト)

黒橋 禎夫, 関根 聡, 佐藤 健, 羽深 宏樹, 井尻 善久, 下條 真司, 岡田 慧, 櫻井大樹, 國井 秀子(芝浦工業大学客員教授), 大場 みち子

17:00 閉会挨拶

内田 誠一(日本学術会議第三部会員、九州大学理事/副学長)

URL:

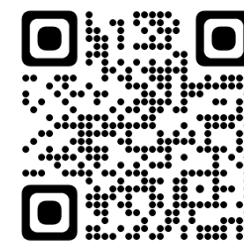
<https://sites.google.com/view/scjinfort/event2025>

連絡先:

ITの生む諸課題検討分科会事務局

scj.infort@gmail.com

参加登録はこちら



共催 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所

後援(予定) 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構、国立研究開発法人情報通信研究機構、一般社団法人情報処理学会、一般社団法人電子情報通信学会